

# 平成29年度第66回近畿中学校総合体育大会実施要項

- 1 大会名 平成29年度第66回近畿中学校総合体育大会
- 2 主催 近畿中学校体育連盟 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 滋賀県教育委員会  
和歌山県教育委員会 兵庫県教育委員会 奈良県教育委員会 京都市教育委員会  
長岡京市教育委員会 舞鶴市教育委員会 宇治市教育委員会 城陽市教育委員会  
京丹波町教育委員会 向日市教育委員会 宮津市教育委員会
- 3 後援 京都府 京都市 長岡京市 舞鶴市 宇治市 城陽市 京丹波町  
向日市 宮津市 京都新聞  
京都軟式野球連盟 京都府ソフトボール協会 京都府バレーボール協会  
京都水泳協会 京都府バスケットボール協会 京都府サッカー協会  
京都府ハンドボール協会 京都府ソフトテニス連盟 京都卓球協会  
京都府バドミントン協会 京都陸上競技協会 京都府剣道連盟  
京都府柔道連盟 京都府相撲連盟 京都体操協会 京都府テニス協会  
京都ホッケー協会 京都府ラグビーフットボール協会 京都府スキー連盟
- 4 主管 京都府中学校体育連盟
- 5 期日 平成29年8月5日（土）～11日（金）  
但し、ラグビーフットボールは11月4日（土）・11日（土）・18日（土）  
駅伝は12月2日（土）・3日（日）スキーは平成30年1月21日（日）・1月22日（月）
- 6 競技種目 軟式野球 ソフトボール バレーボール バスケットボール サッカー  
ハンドボール ソフトテニス 卓球 バドミントン 陸上競技 水泳競技  
剣道 柔道 相撲 体操競技・新体操 テニス ホッケー ラグビーフットボール  
駅伝競走、スキー 以上21種目
- 7 競技方法 競技種目別学校対抗とする。  
全国中学校体育大会の予選を兼ねる。  
（陸上競技、水泳競技、剣道、柔道、相撲、テニス、ホッケー、  
ラグビーフットボール、駅伝競走、スキーを除く。）
- 8 参加資格 近畿各府県中学校体育連盟に加盟する学校に在学している生徒で、次に該当するものを原則とする。  
(1) 参加者は、各府県中学校体育連盟に加盟する学校に在学する生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得たもの。  
(2) 各府県中学校体育連盟において府県代表と認められたもの。  
(3) 在籍する中学校の校長が出場を承認したもの。  
(4) 複数校合同チーム大会参加  
複数校合同チームで参加する場合は、「近畿中学校総合体育大会複数校合同チーム参加規程」〔別記〕の条件を満たしていること。  
(5) 参加資格の特例〔別記〕  
(6) 取得する個人情報については、大会参加の要件とする。  
ただし、本連盟は、個人情報保護方針に基づき、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報については適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成、大会結果掲載（ホームページ・大会記録集・報道機関への提供等）、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用するので理解すること。
- 9 引率者及び監督 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長、教員とする。  
(2) 引率者の特例  
近畿中学校総合体育大会の個人種目の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「近畿中学校総合体育大会引率細則」〔別記〕により、校長が承認した引率者としての外部指導者の引率を認める。

- 10 外部コーチ (1) コーチまたはマネージャー（以下「外部コーチ」という）については、学校長が認めた成人で、別紙様式（様式8）により大会本部に届けのあった者。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部コーチになれない。また、同一人が複数校の外部コーチになれない。  
（水泳飛び込み、体操、新体操、卓球(アドバイザー)、スキーは除く）  
(2) 各学校の指導計画に従い、日常的に継続して指導にあたっている者。  
(3) 外部コーチは、原則として大会に参加できる。  
(4) 原則として顧問以外に外部コーチの審判を認める。
- 11 表彰 各種目別、男女別に団体1位チームに優勝盾または優勝旗・優勝メダル・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。1位～3位チームの選手に個人賞状を授与する。個人1位には優勝メダル・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。
- 12 申込方法 種目別に定められた用紙を使用し、各府県中学校体育連盟の専門委員長を通じて、8月1日（火）のプログラム編成会議の席上で申し込むこと。
- 13 開会式 総合開会式は平成29年8月5日（土）午前9時00分（開館8時00分）ハンナリーズアリーナで行う。参加種目はバスケットボール競技とする。
- 14 開始式 各種目ごとに行う。
- 15 閉会式 各種目ごとに競技終了後行い、これをもって本大会の閉会式とする。
- 16 宿泊・弁当 (1) 宿舎・弁当については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず、大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない）  
(2) 申込みは、下記取扱業者宛に平成29年7月31日（月）必着で申し込むこと。

取扱業者	株式会社 日本旅行 京都教育旅行支店 〒600-8006 京都市下京区四条通り柳馬場西入 ニッセイ四条柳馬場ビル2階 TEL 075-223-2315 FAX 075-252-3122 担当 生田 篤司
------	---

- 17 参加上の注意 (1) 天候、その他の都合により競技実施が危ぶまれる時は、大会本部に問い合わせること。気象警報の発令時の対策については、大会本部が決定する。  
(2) 大会中に競技選手に病気または傷害が生じた時は、応急処置はするがそれ以降の責任は負わない。  
(3) 選手の大会参加については、学校長において十分な健康管理のもとに参加させるように配慮すること。  
(4) 各種目とも練習会場は原則として設けない。
- 18 その他 (1) 各種目の役員、審判員などについては、近畿中学校体育連盟の専門委員会において決定する。  
(2) プログラム編成会議、大会本部（夜間本部含）は別記。

プログラム編成会議 （専門部総会）	平成29年8月1日（火） 13:30～ 文化パルク城陽4階 〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1 TEL 0774-55-1010 FAX 0774-58-2144 事務局 携帯 090-8345-2456
----------------------	--

大会本部 （夜間本部含）	平成29年8月4日（金）～11日（金） ルビノ京都堀川 〒640-8452 京都市上京区東堀川通下町者町 TEL 075-432-6161 FAX 075-432-6160 携帯 090-8345-2456 E-mail chutairen@kyoto-be.ne.jp
-----------------	--

## 7 ソフトテニス

- 1 日 時 平成29年8月 9日(水) 団体戦 受付 8時10分～30分  
監督会議 8時45分～  
開始式 9時00分～
- 10日(木) 個人戦 受付 8時10分～午前8時30分  
監督会議 8時45分～  
開始式 9時00分～
- 11日(金・祝) 予備日

- 2 会 場 京都府立 山城総合運動公園(太陽が丘)テニスコート  
〒611-0031 宇治市広野町八軒屋谷1 TEL0774-24-1331  
京阪宇治駅・JR宇治駅または近鉄大久保駅・JR新田駅から  
京阪宇治交通バス「太陽が丘」下車 東南へ約400m

- 3 参加規定 (1) 団体 各府県男女各2チーム(1チームは同一校の選手6～8名。  
ただし、対戦の過半数を超える場合は可とする。)  
(2) 個人戦 各府県男女各8ペア(1ペアは同一校の選手2名)  
(3) 監督 出場校の校長もしくは教員1名であること。  
(4) 外部コーチ 出場するチームまたはペアにつき1名とし、出場校の校長が認めた者とする。また、その場合は事前に所定の手続きを行い、必ず「IDカード」を着用すること。なお複数校における申請はできない。

- 4 競技規定 (1) 競技規則 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ハンドブック」および大会要項による。  
(2) 競技方法  
① 団体戦 予選リーグ(3チーム)・決勝トーナメント(予選1位)方式の3ペアによる点取り法。  
② 個人戦 予選リーグ(3ペア)・決勝トーナメント(予選1位)方式  
③ ゲーム数 7回ゲーム  
④ 試合球 公認球(白色) 男子はケンコー、女子はアカエムとする。  
⑤ 雨天等の理由により、競技方法およびゲーム数等を変更することがある。  
⑥ ベンチ入りは監督またはコーチ1名のみとする。ただし、個人戦に2ペア以上出場する学校の場合は、出場ペア数までの監督をおくことができる。

- 5 参加申込 所定の参加申込書に必要事項を記入し、各府県ソフトテニス専門委員長へ提出すること。

### 6 その他

- (1) 服装 開会式、閉会式および競技中は次のとおりとする。

#### ①選手

ア ユニフォームについては、上は襟(4～6cm)付きで、前立てにファスナーかボタン付きの半袖スポーツシャツ。下は膝より上のパンツ・スカートを着用することとする。ただし、服装(用具を含めて)の色は華美(蛍光色等)にならないようにする。上記の服装から出るアンダーシャツやスパッツの着用は認めない。競技中シャツの裾を外へ出したり袖をまくったりはしない。また、ユニフォームには文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。

イ ソックスの長さについては、くるぶしより上でハイソックスは認めない。

ウ テニスシューズを使用する。

エ ハチマキには正面に特別な文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。ただし、ハチマキの端の部分に「学校名・名前」を記入してもよい。帽子、サンバイザーもこれに準ずる。

オ 背中のゼッケンを各校で別の布などで作成し、背中の中央につける。ただし、四隅を留めるものとする。また、すでにプリントされている文字は隠すように留めつけるものとする。

- ・ゼッケンはB 5判横(白地)の大きさの布に都道府県名, 学校名, 姓を記述する。都道府県名の「都府県」の文字は付けないものとする。中学校は原則「中」と表記する。
- ・ゼッケンの文字は「漢字」, 「ひらがな」, 「カタカナ」を使用し, 文字色は「黒」とする。シャツそのものへのプリントは認めない。
- ・都道府県内で同名の中学校がある場合には, 区別をするために中学校名の表記を工夫してもよい。
- ・ゼッケンの文字の位置は《例1》どおりとし, 同一校に同姓の選手がいる場合には, 《例2》のように名前の一文字など区別がつけられるようにする。
- ・中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合には, 学校名を分かりやすくするために, 《例2》のように学校所在地を付記してもよい。
- ・学校名が「〇〇中学校」の場合は〇〇中と表記し, それ以外の「〇〇学園中等部」等の学校については原則「中」を含めた適当な表記で表現する。
- ・段数は下図のように(公財)日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。

《例1》

京都府京都市立 花山中学校

<b>京 都</b>	1/4 府県
<b>上 田</b>	2/4 姓
<b>花 山 中</b>	1/4 学校名

《例2》

和歌山県和歌山市立 東中学校

<b>和 歌 山</b>	1/4 府県
<b>児 玉 利</b>	2/4 姓(+名の一部)
<b>和歌山東中</b>	1/4 学校名 (所在地付)

②監督・外部コーチ

- ア 襟付きスポーツシャツを着用する。
- イ テニスシューズを着用する。
- ウ 大会本部より配付されたIDカードを着用する。

(2) 選手変更 各府県専門委員長を通じて、大会本部に届け出ること。

(3) 全国中学校ソフトテニス大会への出場資格

- ①本大会において団体戦は上位3チーム、個人戦は上位8ペアとする。
- ②閉会式終了後打合せを行うので顧問は必ず参加すること。

(4)その他

- ①大会期間中の傷病については、応急処置のみ行う。それ以降の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。
- ②会場使用上の注意を守ること。
- ③ゴミは必ず持ち帰ること。

7 連絡先 京都市立花山中学校 上田 竜次  
〒607-8475 京都市山科区北花山横田町27-1  
TEL 075-581-5128 FAX 075-581-5129